

トップページ
活動
集会案内
雑誌紹介
リンク



[前に](#)

[戻る](#) |

平成18年度 日本小動物獣医学会（近畿） プログラム

C 会場 (学術交流会館 多目的ホール)

- 午前の部 - (演題番号 C-1~C-15)

9:20~9:30

開会の辞

近畿地区学会長挨拶

09:30~10:10

- C-1 胸水の性状の変遷を認めたFIPの1例
 C-2 猫カリシウイルス多価ワクチンの有効性
 C-3 京都府下の狂犬病ワクチン注射犬における抗体調査成績(主に病院注射犬での調査)
 C-4 ネコ科動物に認められたエルシニア症の2例

座長 中埜 康幸 (大阪市)
 輪田 真理 (大阪府)
 若月 章 (京都府)
 兼光 弘章 (京都府)
 伊藤 修 (和歌山県)

10:10~10:50

- C-5 脛骨異形成症に対する遺伝的調査
 C-6 犬の第Ⅲ度膝蓋骨内方脱臼をともなった前十字靭帯断裂にTTA(脛骨粗面前進化術)をおこなった1症例
 C-7 各種ドレッシング材による湿潤療法を実施した創傷治癒症例
 C-8 犬の若齢期股関節形成不全に対するBioMedtrix BFX セメントレス人工関節全置換術5例7関節

座長 川田 睦 (大阪市)
 米地 謙介 (奈良県)
 山口 力 (大阪府)
 徳濱 康弘 (大阪市)
 是枝 哲彰 (大阪府)

10:50~11:30

- C-9 高齢・大型犬の両側橈尺骨粉碎骨折の手術経過の1例
 C-10 犬の胸腰椎における脊椎骨折21例の疫学的所見と予後の検討
 C-11 頸椎椎間板ヘルニアの犬の20例
 C-12 頸椎椎間板ヘルニアを生じた犬に、術中CTを用いてペントラルスロットを行った2例

座長 山口 力 (大阪府)
 奥村 滋 (滋賀県)
 野田 正志 (奈良県)
 湯貫 敏 (大阪市)
 山城 徳之 (滋賀県)

11:30~12:00

- C-13 犬の門脈体循環短絡症の10例
 C-14 炎症性腸疾患により単純性腸閉塞をおこしたネコの一例
 C-15 2ヶ月齢で排尿困難を呈した膣閉鎖症の猫の一例

座長 石田 正弘 (三重県)
 進 学之 (大阪府)
 舛方 祐子 (兵庫県)
 山崎 寛文 (大阪府)

12:10~12:50

ランチョンセミナー (C会場:学術交流会館 多目的ホール)
 「手術用縫合糸について」

座長 秋吉 秀保 (大阪府大)

坂井 元弥 先生
 アルフレッサ株式会社

協賛:アルフレッサ株式会社

- 午後の部 - (演題番号 C-16~C-28)

13:30~14:00

- C-16 猫の後鼻腔閉塞による裂孔ヘルニアの一症例
 C-17 シヤント手術を行ったクモ膜嚢胞の1例
 C-18 犬の重度会陰ヘルニアに対し肛門に注射筒を装着した術式

座長 北尾 哲 (大阪府)
 児玉 竜成 (大阪府)
 中村 嘉宏 (滋賀県)
 石田 正弘 (三重県)

14:00~14:30

- C-19 細胞診材料を用いたリンパ球免疫染色の有用性の検討
 C-20 簡易血糖測定器「ニプロ Free Style」による犬・猫の血糖値測定
 C-21 犬のリンパ腫においてフローサイトメトリーの有用性が認められた1症例

座長 安田 和雄 (兵庫県)
 吉岡 永郎 (京都府)
 山田 秀樹 (滋賀県)
 西田 英高 (奈良県)

14:30～15:10		座長	西田 幸司 (大阪府)
C-22	ハイイツ小体性貧血の併発から酸化ストレスの亢進が窺われた肝アミロイド症のネコの一例	越智	すなお (兵庫県)
C-23	硬膜外上行性感染症から神経障害を起こした猫の1症例	野口	猛 (三重県)
C-24	髄膜肥厚を伴ったチワワのセロイド・リポフスチン症の1例	小澤	剛 (京都府)
C-25	外傷性の頸椎損傷を呈した犬の3症例	清水	純一郎 (奈良県)
15:10～15:40		座長	田中 治 (大阪市)
C-26	VHSによるウサギ心臓の形態学的評価	杉山	祐一郎 (兵庫県)
C-27	副腎疾患による食欲廃絶が疑われ、メラトニンが奏功したフェレットの2例	北尾	壮吉 (兵庫県)
C-28	ウサギの骨折80症例の発生状況と治療方法に関する考察	佐々井	浩志 (神戸市)
15:50～16:50		座長	松原 利行 (京都府)
特別講演 (C会場: 学術交流会館 多目的ホール) 「獣医臨床におけるMRI検査の基本的読影法」			中市 統三 先生 (山口大学)
17:00			
褒賞発表および閉会の辞 (C会場: 学術交流会館 多目的ホール)		各学会長	

D 会場 (経済学部 1号館 2階 東大教室)

— 午前の部 — (演題番号 D-1～D-15)

9:20～ 9:30			
開会の辞			近畿地区副学会長挨拶
9:30～10:10		座長	是枝 哲彰 (大阪府)
D-1	犬の心臓に発生した中皮腫の一例	杉浦	方亮 (大阪府)
D-2	超音波乳化吸引術および放射線治療を併用した犬の口腔内悪性黒色腫の1例	和泉谷	研 (大阪市)
D-3	猫の傍骨性骨肉腫の1例	鶴野	佳洋 (大阪府)
D-4	猫骨肉腫における継続観察を要した一例	魚住	佳世 (京都府)
10:10～10:50		座長	一ノ橋 忠寛 (京都市)
D-5	脳海綿状血管腫に摘出術を行った2例	井尻	篤木 (滋賀県)
D-6	犬の鼻腔内腫瘍に外科治療を行った一例	戸次	辰郎 (兵庫県)
D-7	家族内に発生した犬の頭部悪性腫瘍の2例	白井	茂雄 (三重県)
D-8	VELCAP (VC-MF) により治療した皮膚型リンパ腫の犬の1例	米地	若菜 (奈良県)
10:50～11:20		座長	北尾 晃一郎 (大阪市)
D-9	著しい骨髄抑制を示したセルトリ細胞腫のイヌの一例	寺町	光成 (兵庫県)
D-10	第1胸椎腫瘍の犬の2例	吉川	陽人 (京都府)
D-11	多発性骨髄腫のネコの一例	内藤	文子 (兵庫県)
11:20～12:00		座長	長谷川 哲也 (兵庫県)
D-12	化学療法経過中に消化管に腫瘍細胞の浸潤が認められた多中心型リンパ腫のイヌの一例	小西	規子 (兵庫県)
D-13	放射線治療を実施した790例における各種腫瘍の放射線反応率と急性障害の発生率に関する回顧的調査 (1997-2006)	小澤	信一 (三重県)
D-14	マルチスライスCTにより診断された門脈シャントの12症例	大林	万希子 (滋賀県)
D-15	皮膚潰瘍にbFGFを用いた犬の1例	井上	英明 (三重県)

12:10～12:50 座長 秋吉 秀保 (大阪府大)
 ランチョンセミナー (C会場: 学術交流会館 多目的ホール)
 「手術用縫合糸について」
 坂井 元弥 先生
 アルフレッサ株式会社

協賛: アルフレッサ株式会社

— 午後の部 — (演題番号 D-16～D-27)

13:30～14:00 座長 長谷川 貴史 (大阪府大)
 D-16 水晶体破裂を起こした若齢性白内障 小山 博美 (大阪市)
 D-17 レーザー毛様体扁平部光凝固術が有効であった犬の緑内障の5例 金井 浩雄 (兵庫県)
 D-18 犬の盲目を呈した視神経乳頭浮腫の一例 佐々木 隆博 (大阪府)

14:00～14:50 座長 織 順一 (大阪府)
 D-19 腹水を材料としたイヌアルブミン製剤の作成と臨床応用 長谷川 哲也 (兵庫県)
 D-20 イヌの膀胱の移行上皮癌と良性増殖性病変の膀胱鏡所見 尾崎 信介 (大阪府)
 D-21 膀胱尿道鏡としての細径軟性内視鏡の使用経験 上月 茂和 (兵庫県)
 D-22 先天性尿路異常の幼弱猫に対する手術例 藪添 賢二 (和歌山県)
 D-23 猫のシスチン尿石症の1例 川合 朗 (三重県)

14:50～15:30 座長 南 毅生 (三重県)
 D-24 小動物の鼻腔内疾患の確定診断における4列CTおよび鼻腔鏡併用の有用性 大黒屋 勉 (大阪府)
 D-25 気胸におけるCT胸腔造影検査の有用性 奥田 英令 (兵庫県)
 D-26 犬の胸腰部椎間板疾患におけるMRI Signal Intensity (SI)と予後の相関についての検討 三好 紀彰 (兵庫県)
 D-27 夜間救急動物病院での救急来院の現状と分析 平塚 正一郎 (兵庫県)

15:50～16:50 座長 松原 利行 (京都府)
 特別講演 (C会場: 学術交流会館 多目的ホール)
 「獣医臨床におけるMRI検査の基本的読影法」
 中市 統三 先生
 (山口大学)

17:00
 褒賞発表および閉会の辞 (C会場: 学術交流会館 多目的ホール) 各学会長

| 前に戻る |

Copyright© 2004 All right reserved.

このホームページに掲載のイラスト・写真・文章の無断転載を禁じます。すべての著作権は近畿地区三学会に帰属します。